

2026 年 7 月 15 日

「夏休み・お盆の帰省前に確認を」

実家に眠るカセット・MD・DAT、「思い出の音」が 失われる前に

TEAC グループが“思い出音源救出”を呼びかけ

～ 「失われる音と記録を未来へ残す。」大切な記憶を次世代へ ～

ティアックカスタマーソリューションズ株式会社（本社：埼玉県入間市、代表取締役社長：丸田博明）は、夏休みやお盆の帰省シーズンを前に、実家に眠る古い音源メディア（カセットテープ、MD、DAT、オープンリールなど）のデジタル化による保護を呼びかける「思い出音源救出大作戦」を推進いたします。

近年の記録的な猛暑や湿度の変化は、実家の押し入れや物置に保管されている古い磁気テープやディスクの劣化を急速に早める要因となっています。「見つけた今だからこそ、思い出を未来へ。」のメッセージのもと、当社は長年培った確かな技術力で、失われゆく大切な記録を未来へ残すお手伝いをいたします。



■ 背景と切り口：猛暑と湿度の脅威から「思い出の音」を守る

夏休みやお盆の帰省タイミングは、実家の片付けや整理を行う絶好の機会です。しかし、近年の猛暑や日本の高温多湿な環境は、長期間放置された古いメディアにとって致命的なダメージを与えかねません。

「失われる音と記録を未来へ残す。」

かつて家族で録音した子供の声、お気に入りのテープ。これらは一度劣化して再生できなくなると、二度と取り戻すことができません。「後でやろう」と思っているうちに劣化が進んでしまうからこそ、実家で見つけた「今」が、未来へ残すラストチャンスです。

■ ティアックカスタマーソリューションズが選ばれる理由

1. 幅広いメディアに対応（カセット・MD・DAT からオープンリールまで）

一般的なカセットテープや MD、DAT（デジタルオーディオテープ）はもちろん、専門機器と高度な技術が必要とされるオープンリールテープのデジタル化にも完全対応しています。

2. 諦めていた「カビ発生テープ」からの救出実績

長年の保管で白くカビが生えてしまったテープでも諦める必要はありません。当社には、慎重なクリーニングと修復作業により、カビが発生したテープから高音質で音源を救出した豊富な実績があります。

3. 法人からも長年信頼される確かな技術力

音響機器メーカーの草分けである TEAC グループとして、長年にわたり官公庁、放送局、大学、研究機関などの法人のお客様から重要な音声資産のデジタル化・修復を委託されてきました。プロフェッショナルが認める安心のクオリティを、個人のお客様にもそのままお届けします。



■ 修理から保存まで「ワンストップ」で対応

当社の強みは、単にデータを移行するだけではありません。機器の修理からデジタル化までを一貫して行える体制を整えています。

【修理】	【再生】	【デジタル化】	【保存】
動かなくなった再生機器のメンテナンス *対象機器については要相談	最適な状態で音源を読み出し	ノイズ低減などを施しクリアなデータへ	CD-R や USB メモリなど、ご希望のメディアへ保存・納品

この「修理 → 再生 → デジタル化 → 保存」のワンストップ対応により、他社では断られてしまうような状態の悪いメディアでも、高い確率で音源を蘇らせることが可能です。



■ まずはお気軽にご相談ください（相談無料）

「手元にあるテープが再生できるか分からない」「カビが生えているけれど大丈夫？」といったご不安をお持ちの方もご安心ください。大切な思い出を安心して預けていただけるよう、事前のご相談や状態の見極めに関するお問い合わせは、いつでも無料で承っております。

この夏、帰省された際にはぜひ実家の引き出しや押し入れをチェックし、「見つけた今だからこそ、思い出を未来へ。」繋ぐ第一歩を踏み出してみませんか。

※本記事内の画像は、生成 AI を利用して作成しています。